

お知らせ

法人実績報告 (東松山第1事業課 手塚)(単位:名)
期間: 令和4年4月~令和4年11月末

	新規障がい者数				合計	総数
	知的	身体	精神	その他		
センター登録者数	9	3	10	1	23	798
就職者数	7	1	12	0	20	472
実習者数 (のべ件数)	3	1	14	0	18	
離職者数	8	0	4	1	13	

活動報告

令和4年度第3回川越比企圏域障害者雇用企業情報交換会

10月21日(金)、今年度第3回目となる企業情報交換会が開催されました。今回のテーマは、現在厚生労働省の労働政策審議会にて検討が進められ、来年度から新たな制度として導入が予定されている「超短時間労働」について。

*超短時間労働とは、一定の条件を満たした障害者に関し、週労働時間10時間以上20時間未満でも実雇用率の算定対象とし、何らかの事情により長時間の労働が難しい方の雇用機会を確保する制度です。

今年度先行的に超短時間で雇用を受け入れてくださっている 中島銅工株式会社(以下中島銅工) から泉工場長にお越しいただき、取り組みに至った経緯や実際に受け入れを行って分かったメリットやデメリットについてお話しいただきました。

参加した皆さんからは、「障害者雇用の受け入れで発生する現場のハレーション」にどのように対応しているのか? など、実際の質問が出て、またそれに対して泉工場長も非常に実践的な回答(オフレコなのでこちらには残念ながら書けません!)をいただけるなど大いに盛り上がりしました。

編集後記

別の記事でもご紹介しましたが、当法人は2022年11月に20周年を迎えることとなりました。その記念として、私たち経営企画課でも、20周年を祝う法人記念誌を発行し、式典の参加者の皆様に配ることとなりました。

我々とは違いますが、式典内では写真にてこれまでの法人の歩みをまとめたDVDが流れ、あちこちのテーブルから昔を懐かしむ声や、思いがけず収められていたかつての出来事に、驚きの声が聞こえてきました。

食事の手を止めて見入る方が多い中、法人20周年記念誌と合わせ、この法人の歴史や関わってきた方々の多さを強く感じる内容となっております。

記念誌の編集をしている時も感じましたが、この場所をお借りして、この法人を支えてくださった皆様に改めてお礼申し上げます。

発行責任

〒355-0028
埼玉県東松山箭弓町1-11-17
ハイムグランデ東松山2階
特定非営利活動法人
東松山障害者就労支援センター
代表理事 若尾勝己

<http://www.zac-saitama.org>

0493-24-5658

r-ship-c.honbu@blue.ocn.ne.jp



vol.60

発行日: 2023年1月17日

NPO 法人 東松山障害者就労支援センター

ZACNews

発行: 特定非営利活動法人東松山障害者就労支援センター
電話/FAX (法人本部): 0493-24-5658

ザックニュース 2023年 冬号



法人代表より挨拶

新年を迎え、日ごろよりお世話になっております多くの関係者の皆様には、旧年同様のご指導賜りますよう心よりお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

さて、本誌新年号は、昨年11月に設立20年という節目を迎えた当法人にとって、次の20年に向かう最初の号であり、年初め初回の発刊ともなりますので、年頭に当たっての所信として、私自身が考えるこの法人が向かってほしい方向性についてお話をさせていただきます。

昨年度も、指名した職員の皆さんに継続的に検討をお願いしている3つのプロジェクト「①ダイバーシティ事業推進プロジェクト・②5年戦略プロジェクト・③10年戦略プロジェクト」ですが、本年も引き続き「社会課題解決のために、私たち法人ができることはいったいどんなことなのか」について、ぜひ検討を継続してほしいと考えています。この法人には、約30名の職員が所属しています。もちろん、この職員の皆さんの生活保障のために、法人の事業活動を継続することは基本的なことであると思いますが、単にそのための事業活動とするのではなく、この事業活動とおして、あるべき社会の姿に変えられることが沢山あるのではないのでしょうか。前述した3つのプロジェクトは、この「あるべき社会の姿に変えられること」を模索し、いま私たちが実施している事業活動とおして、また既存の事業活動では困難な課題には、新たな取り組みを創造することで、「変える」ということを目指してほしいと考えています。

皆さんは、文豪・夏目漱石氏が書き記した「草枕」という小説をご存知でしょうか。私は、この草枕という小説を初めて読んだとき、とても共感したことを覚えています。

冒頭「山路を登りながら、こう考えた。」という一文で始まる小説で、「智に働けば角が立つ。情に掉させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかくに人の世は住みにくい。住みにくさが高じると、安い所へ引き越したくなる。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が生れて、画が出来る。」と続きます。この冒頭文は、夏目漱石氏自身の「美」の文学観が表現されているとも言われており、文中の「智・情・意地」とは、哲学者カントが提唱した3つの心の動き「知情意」に由来していて、「理知だけで考えてしまえば他人と衝突するし、感情を優先させれば足元をすくわれる、意地を通そうとすれば窮屈な思いをする」と、3つの心の動きのバランスをとることの難しさをこの世の中の生き難さとして表現しています。漱石氏自身は、うつ病・統合失調症などを患っていたとされており、そんな漱石にとってみれば、3つの心の動きをバランスよくコントロールし、人の世を生きることはとても大変だったであろうと想像します。また、文中では安住の地を求めて引越しをすることが繰り返されていますが、生きづらいと感じたら、常に次の場所を求める生活には限界があり、そんな場所など人の世にはどこにも無い、だからこそ目の前の現実から逃避するかの如く、画や詩を作ることに没頭する、そんな印象の内容です。漱石氏は、引越し魔であったとも言われており、熊本に滞在していた4年3か月の期間で、6回も転居していることはとても有名な話です。

私は、こんなことを考えます。生きづらいと感じる世の中を生きやすいと感じることのできる世の中にするためにはどうしたら良いのか、画や詩を作ることで世の中を住みやすくするとした考えに通じることもなかなかならませんが、改めて「就労支援活動を通じて、多様性を包摂する社会を創造する」には何をどの様に進めていけば良いのか、この問いに答えを出していくことが求められているような気がします。新しい年の始まりに、このことを胸にしっかりと刻みたいと思います。

法人代表 若尾

事業所別ニュース

法人本部・本部アセスメント室

令和4年度在職者交流 “交流ピアサロン”外出企画



東松山第1事業課
友田 祐一

11月12日(土)にセンター登録者有志による「土曜ピアサロン実行委員会」の企画で東松山市内にあるこども動物自然公園に行ってきました。

当日は13名の方が参加。初めての外出企画でもありましたが、参加した皆さんが事前に打ち合わせを行ってきたこともあり楽しく過ごすことが出来ました。午前中の企画ではありましたが、数名の方は午後も残って見学をしておりました。そうした自然な交友もありとても有意義な企画であったと思います。

今回の企画は有志の方々で内容を決めていきましたが、今後も皆さんが中心となって在職者交流企画を進められるよう職員としてもわずかながらお手伝いできればと思っております。また多くの方が関わられるような様々な企画アイデアが出てくることを楽しみにしております。

事業所別

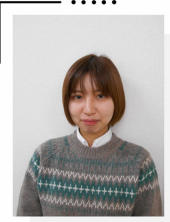
スタッフリレートークコーナー

法人本部
アセスメント室



入社年月 令和1年7月
 血液型、星座 RH+O型 みずがめ座
 趣味 チーム組んでカートの耐久レース出ます
 車で仲間とツーリングも行きます(コロナで自粛中)
 休日の過ごし方 家事で大体終わっちゃいますね…
 自己紹介 支援者は万能ではないことを肝に銘じ、謙虚に支援に向き合いたいと思います。

東松山事業所
いそはた まり



入社年月 令和4年1月17日
 血液型 A型 獅子座
 趣味 アニメ鑑賞・漫画
 休日の過ごし方 イベントと撮影に行くことが多いです。
 自己紹介 東松山事業所で、職業指導員をしています。
 入社して日が浅いですが、頑張りたいと思っています。
 宜しくお願い致します。

北浦和事業所
いながき ゆうま



入社年月 令和2年10月1日
 血液型、星座 AB型、うお座
 趣味 美味しいものを食べること、アルビレックス新潟の応援(祝! J1昇格)
 休日の過ごし方 のんびり過ごしたり、出掛けたり。温泉やサウナに時々行きます。
 自己紹介 週20時間未満からの雇用を促進する事業のコーディネーターを担当しています!

久喜事業所
ねもと あゆみ



入社年月 令和3年4月1日
 血液型、星座 O型、牡羊座
 趣味 ゲーム(特にフリーゲーム)
 休日の過ごし方 スマホを見たりしているうち、いつの間にか終わっています。悲しいです。
 自己紹介 広報紙を作っています。よろしくお願いします。

